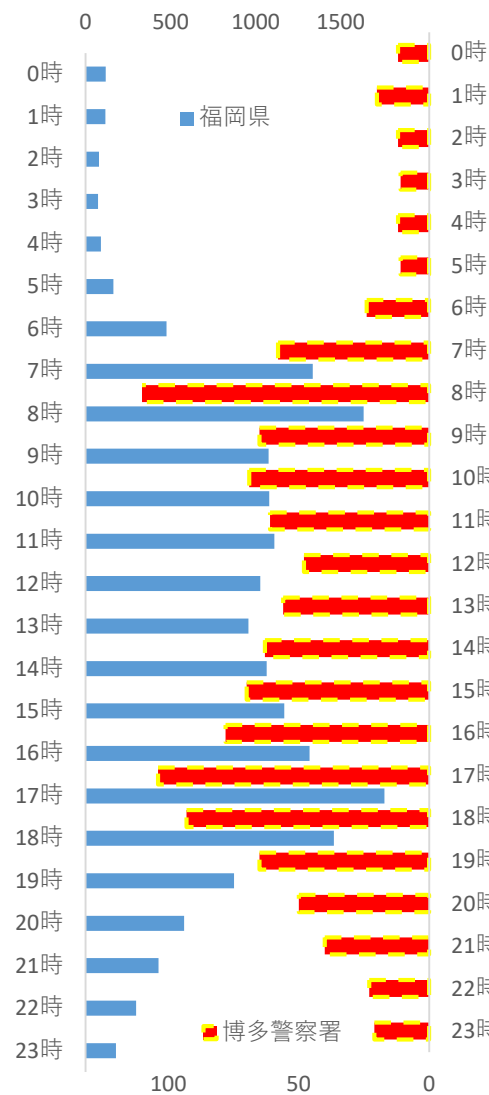


令和6年 博多警察署の交通事故発生状況

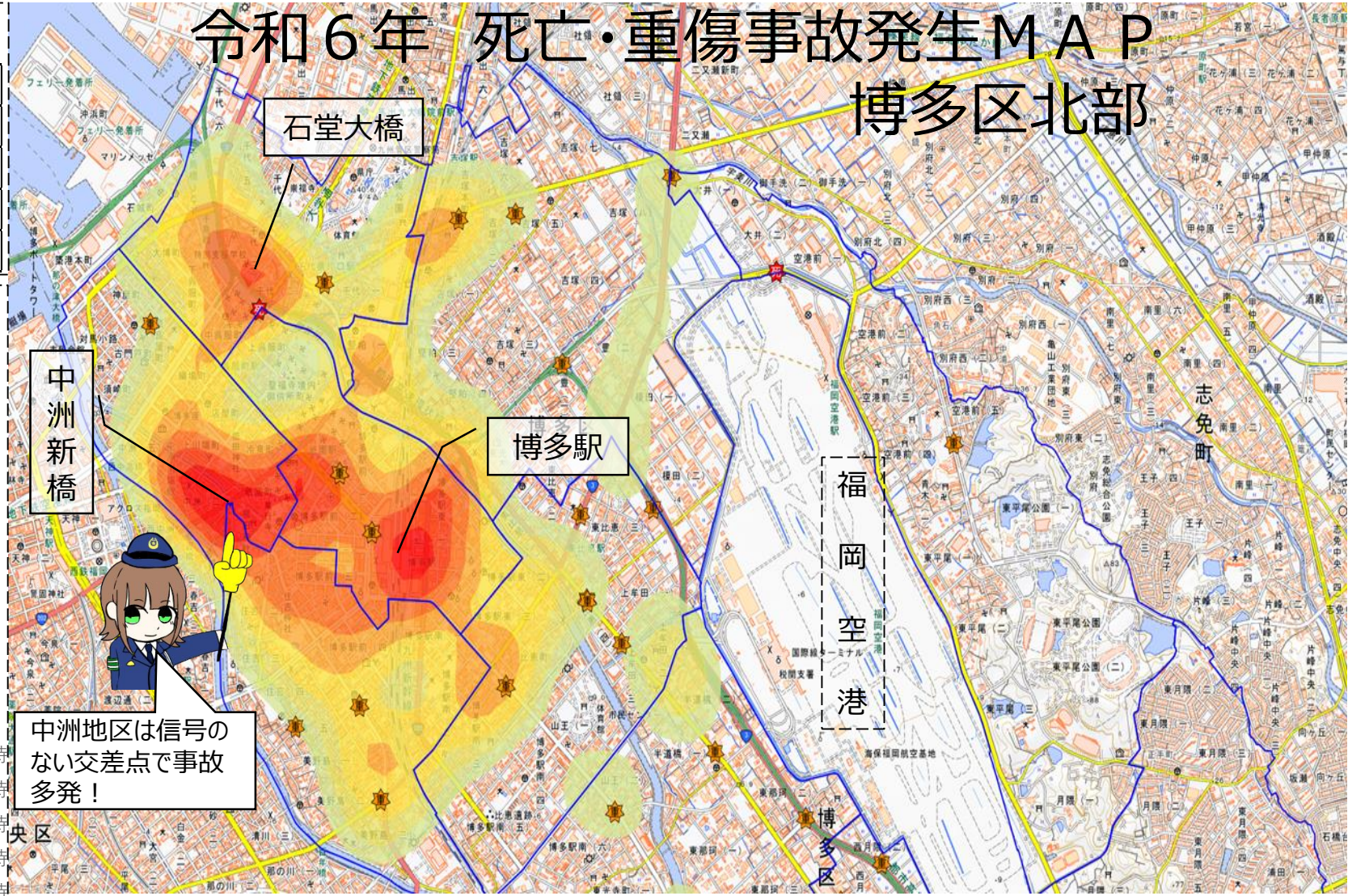
1 交通事故の件数

	福岡	前年比	博多	前年比
総件数	18,473	-1,700	1,181	-106
死者数	91	-12	2	-8
重傷者数	694	13	36	-2
軽傷者数	22,912	-2,106	1,424	-75

2 時間別事故発生状況

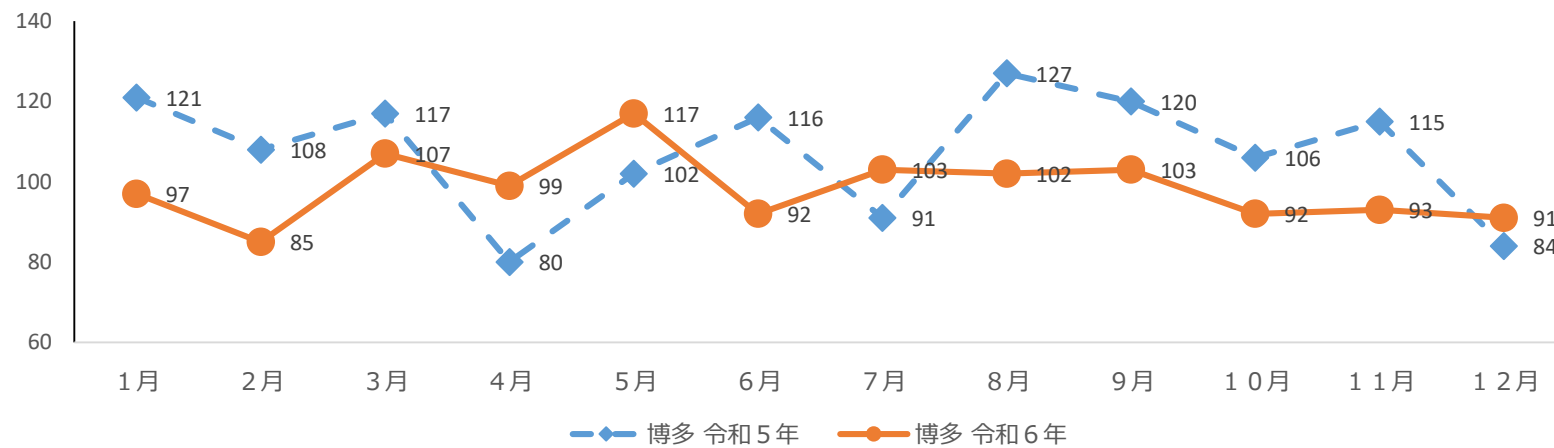


令和6年 死亡・重傷事故発生MAP



中洲地区は信号のない交差点で事故多発!

3 月別事故発生状況



4 交番別発生件数

交番	中洲	住吉	千代	博多駅前	堅粕	月隈	板付	比恵	空港前	那珂	麦野
令和6年	104	138	118	109	152	60	116	113	60	135	76
前年比	-8	-14	11	-12	-24	-21	-8	-4	0	-14	-12

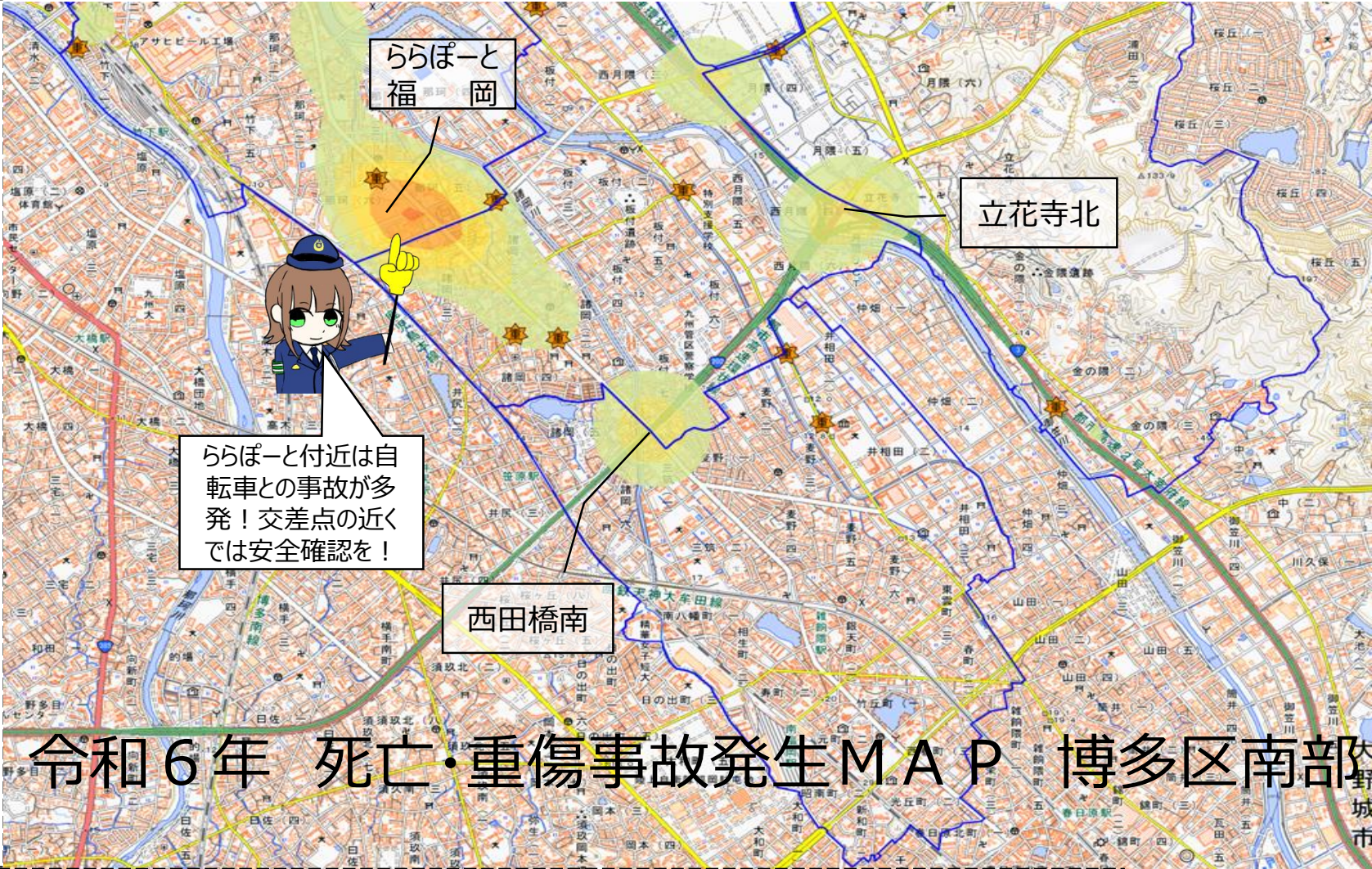
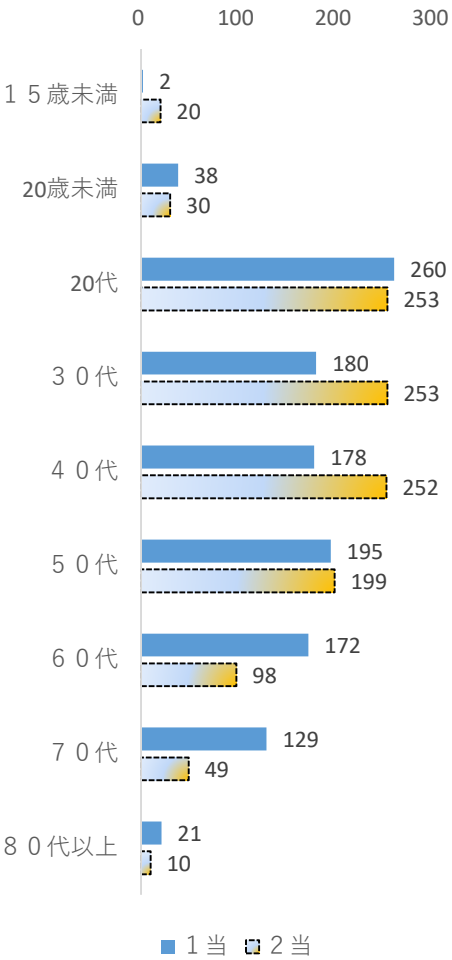
5 校区別発生件数

校区	計 上年	令和6年	
	発生件数	前年比	
千代	79	8	
三筑	29	-4	
住吉	67	-13	
博多	162	-7	
吉塚	44	-12	
堅粕	136	0	
席田	60	-6	
弥生	16	2	
春住	38	14	
月隈	95	-27	
東住吉	75	-13	
東光	68	-25	
東吉塚	51	0	
東月隈	12	-1	
板付	61	-14	
板付北	20	-1	
那珂	124	-13	
那珂南	25	-1	

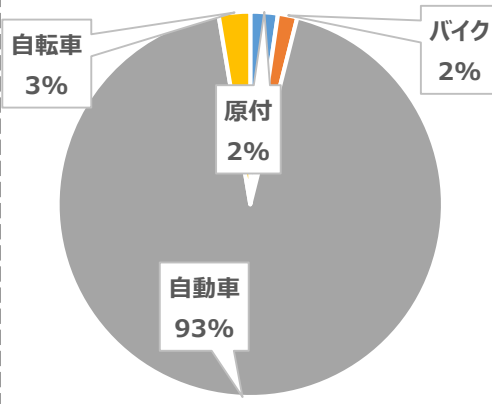
○ 令和6年の博多警察署管内交通事故の特徴

- 福岡県では交通事故件数、死者数、負傷者数ともに一昨年と比較し減少した。博多警察署管内においても同様に減少した。
- 交通事故の発生時間別に見てみると8時・17時台に多発している。また、月別に見てみると春先の3月から5月にかけて多発している。
- 発生地域別に見ると中洲、博多駅及びららぽーと付近で多発しており、一昨年と比較すると千代の石堂大橋付近が特に増加している。

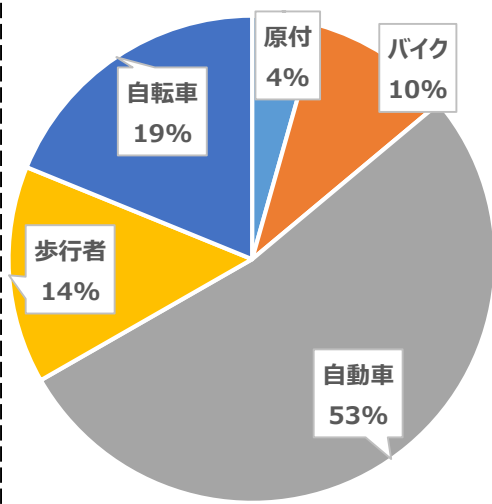
6 年代別の発生件数



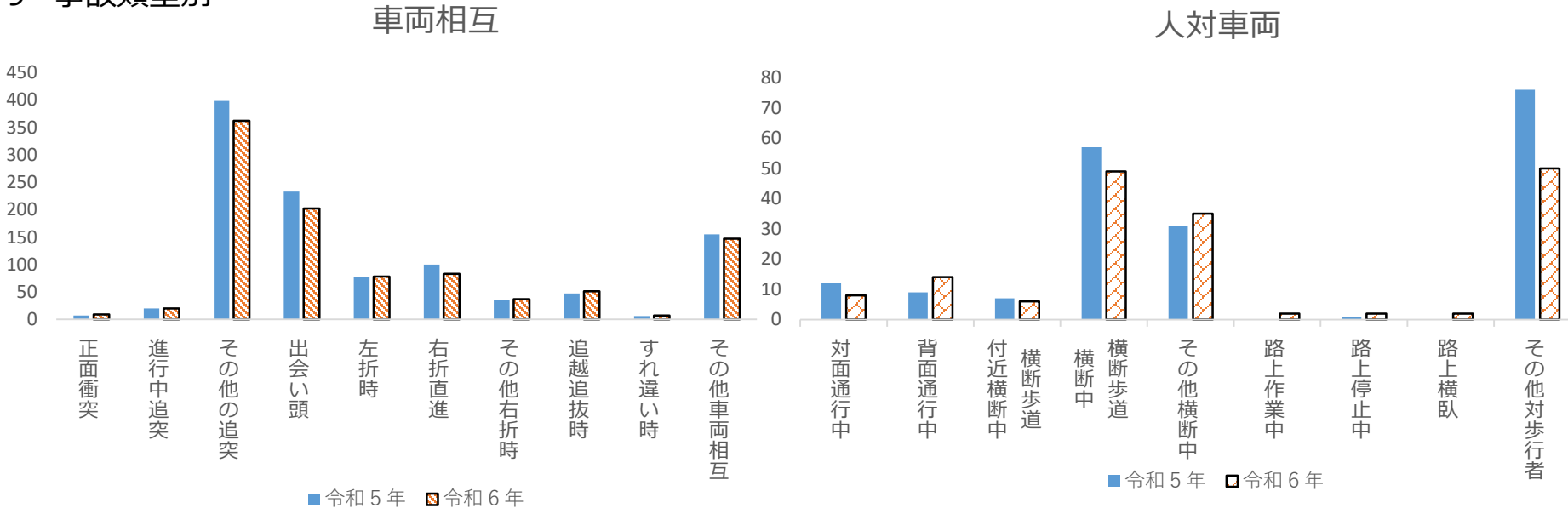
7 第1当事者種別の割合



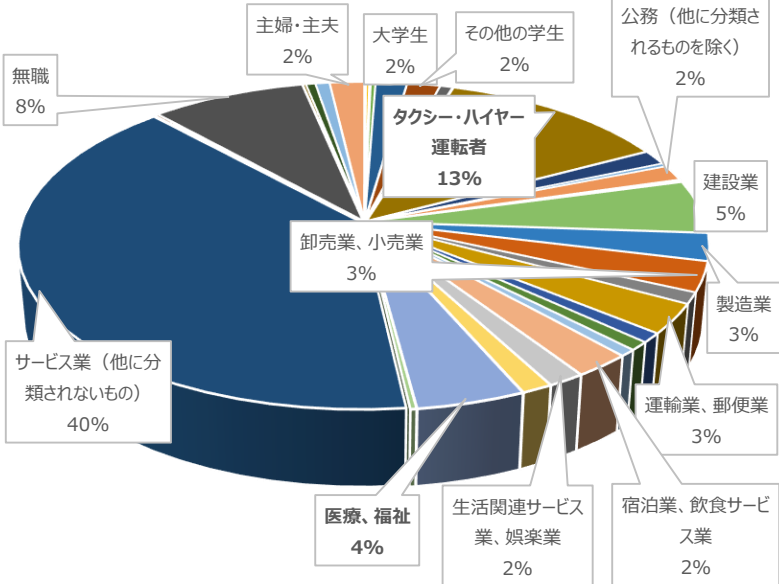
8 第2当事者種別の割合



9 事故類型別



10 第1当事者の職業別割合

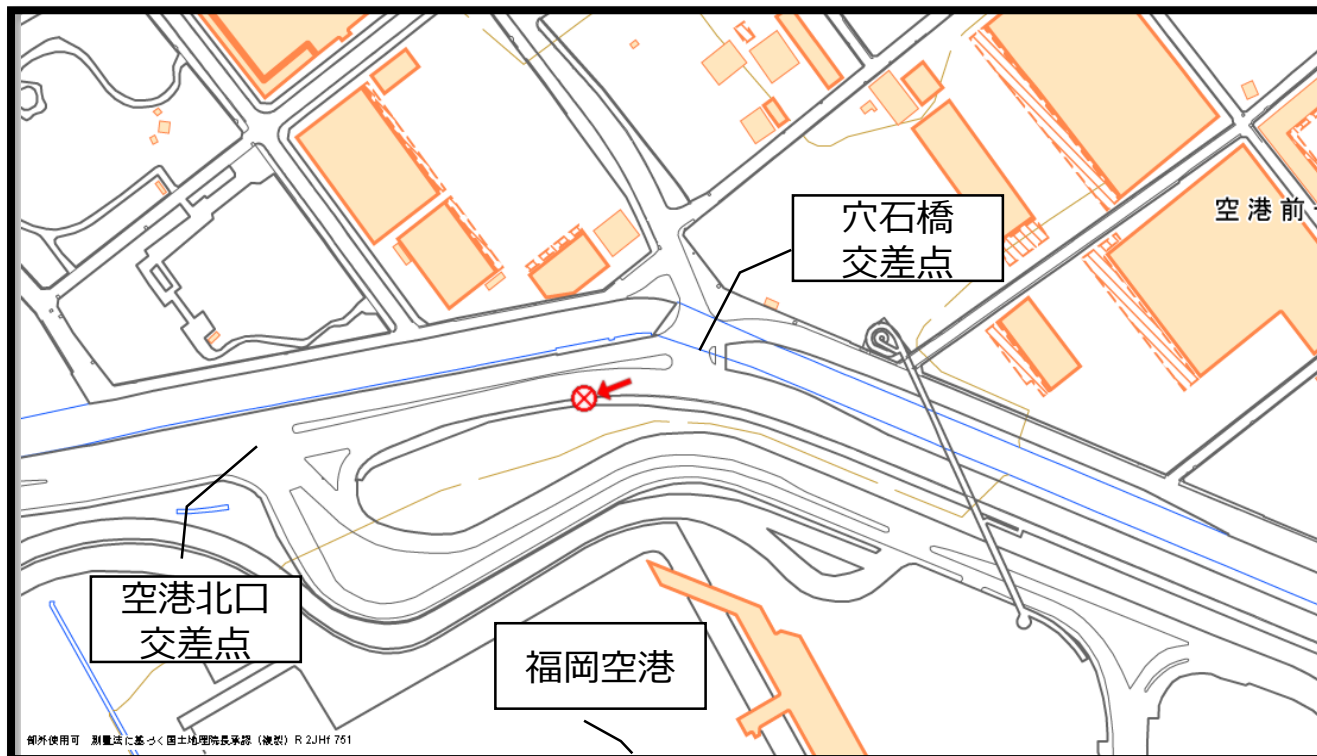


○ 令和6年の博多警察署管内交通事故の特徴

- 昨年の職業別の交通事故については子ども（中学生以下の児童）の事故が増加し、タクシードライバーによる交通事故は減少
- 車両相互の事故類型では追突事故や出会い頭の事故が多く、人対車両の事故では横断歩道横断中の事故が多い
- 第2当事者の割合について福岡県全体と比較した際、自動車の割合が少なく、自転車の割合が多いため、自転車関連交通事故は福岡県内最多
- 第1当事者の割合について福岡県全体と比較した際、タクシー・ハイヤー運転手の割合は約3倍

空港通りで発生した交通死亡事故

明治通りで発生した交通死亡事故



○ 死亡事故の概要 ○

発生日時：令和6年7月11日（木） 午後11時ころ
 発生場所：福岡市博多区大字下臼井 天 候：雨天
 状 況：20代男性が運転する普通乗用自動車は路外設置の案内表示板に衝突

☆ 事故防止のポイント ☆

- 安全な速度を守りましょう
 速度を出し過ぎるとカーブを曲がれない、急ブレーキの制動距離が伸びる等交通事故の大きな原因になります。
- 雨天時の注意事項
 路面が濡れるとスリップしやすくなったり、ライトの乱反射で道路標示が見にくくなります。安全な速度で通行するとともに、タイヤのチェックも行いましょう。

○ 死亡事故の概要 ○

発生日時：令和6年10月6日（日） 午前2時ころ
 発生場所：福岡市博多区中呉服町 天 候：晴天
 状 況：40代の男性が運転する普通乗用自動車は道路上の50代歩行者と衝突

☆ 事故防止のポイント ☆

- ハイビームを活用しましょう
 道路上の危険を遠くから発見することが出来れば、早期の事故回避措置が可能となります。対向車両に気を付けながらハイビームを活用しましょう。
- お酒はほどほどに
 アルコールが人体に及ぼす作用の中には眠気を催すという作用があります。飲酒後に寝る際は道路以外の場所で寝ましょう。

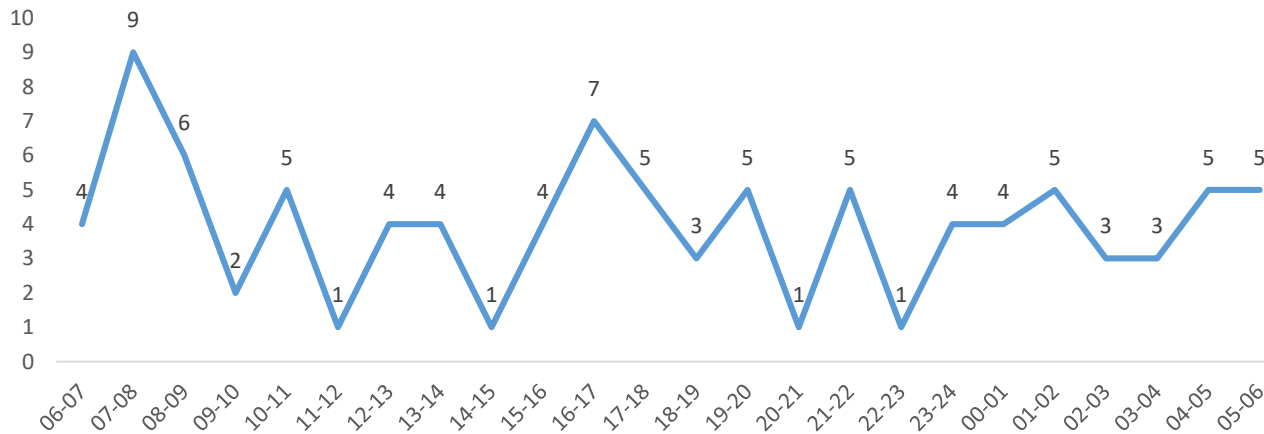
飲酒運転による交通事故

1 飲酒事故の件数

令和6年の飲酒運転による交通事故件数は、福岡県全体では増加に転じたが、博多警察署管内では±0であり、死者数についてはともに減少している。

	福岡	前年比	博多	前年比
総件数	96	9	5	0
死者数	2	-4	0	-1
重傷者数	7	1	0	0
軽傷者数	126	19	8	2

2 飲酒事故の発生時間帯について



上記のグラフは福岡県内で発生した飲酒運転事故の発生時間を記したグラフですが、夜間帯よりも日中に事故は多発しています。

3 飲酒運転に対する罰則

	罰則	行政処分
酒酔い運転	5年以下の懲役又は100万円以下の罰金	35点・免許取消し(欠格期間3年)
酒気帯び運転	0.25mg/l以上	3年以下の懲役又は50万円以下の罰金
	0.15mg/l以上 0.25mg/l未満	13点・免許停止(90日間)
基準値未満(0.15mg/l未満)	罰則及び行政処分はないが、 道路交通法65条1項に違反する行為として禁止	

自動車はもちろんですが電動キックボードや自転車も対象です。

4 飲酒運転目撃時の通報義務

福岡県民は飲酒運転撲滅運動の推進に関する条例により、飲酒運転を現に行おうとし、又は飲酒運転を行った者がいることを知ったときは通報しなければなりません。蛇行運転や信号が変わったのに発進しない車等を見掛けた場合は110番通報をお願いします。



今、博多駅前の交差点内で、黒い車がずっと止まったままです。

交通事故を防ぐためには

車両同士の交通事故を防ぐには

- **一番多い交通事故は追突事故**
追突事故を防ぐためには、安全な車間距離を保つことが重要です。安全な速度で通行することや、適正な車間距離を保つよう心掛けましょう。
- **事故原因の多くが見落とし**
運転中は事故防止の為に様々な部分を見るのが大切です。漫然と運転しないよう気を付けましょう。



自転車の交通事故を防ぐには

- **一番多い交通事故は出会い頭**
自転車の交通事故の約7割が交差点で発生しています。交差点の近くでは速度を落とし、必ず安全確認を行いましょう。
- **車両を運転する自覚を持つ**
自転車は法律上車両の仲間です。信号や標識を守ることはもちろんですが、左側通行等の車両のルールも守りましょう。

歩行者の交通事故を防ぐには

- **一番多い交通事故は横断歩道横断中**
たとえ歩行者信号が青信号といえども、右左折の車両や信号無視の車両が通行することがあります。横断する際は、必ず車が止まっていることを確認して渡りましょう。
- **子どもの事故について**
昨年博多警察署の小学生歩行者の事故は一昨年の5倍発生しています。道路には飛び出さないを守りましょう。

